

優秀賞

にっとうほ とりかみもくたんせんこうじょう
日刀保たたら鳥上木炭銑工場

仁多郡
 奥出雲町大呂



色調の工夫ひとつで
 周囲との調和に成功したお手本

日刀保（日本美術刀剣保存協会）「たたら」は、靖国たたらの後を受けて、現在、世界でただ一つ、玉鋼（たまはがね）を生産している施設。木炭銑工場といえば、鉄や木炭の粉塵で薄汚い建物を想像するのだが、まったく違っていた。本施設は奥出雲町大呂に所在し、鳥上の緑豊かな谷あいの集落の一角にあり、事務所や「たたら」設備、木炭貯蔵施設などの建物群から成り立っている。平成十九年に、建物群の入口にある事務所は、江戸風の黒瓦、漆喰、下見板張などに改修されているが、いかにも伝統的技術を保存、活用する施設にふさわしいエントランスである。その他の建築物群は、穏やかな色調のこげ茶色で塗りなおされているが、これが、周囲の山々や付近の住宅と良好な調和を見せている。とくに同色で塗られた煙突は、かなりの高さであるが、その色調のおかげで、違和感も威圧感もなく周囲に溶け込んでいるのに感心した。色調の工夫ひとつで、周囲との調和に成功したお手本のようなものである。（藤岡大拙）



事業主体／財団法人日本美術刀剣保存協会
 日立金属株式会社安来工場
 設計者／榊熊谷組広島支店（角炉施設）
 松崎建築（たたら展示室）
 施工者／榊熊谷組広島支店（角炉施設）
 松崎建築（たたら展示室）
 概要／角炉施設 構造 鉄骨造、階数 地上1階一部2階
 延床面積 299.85㎡
 完成 平成18年10月
 たたら展示室 構造 木造、階数 地上1階
 延床面積 163.66㎡
 完成 平成19年12月